



Day 1 5/8 (水)

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

10:30
~
10:50
2024年4月18日にデジタル庁主催でGIGAスクール自治体ピッチ第2弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトがAI時代における教育で目指すビジョンと、GIGA第2期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。



日本マイクロソフト株式会社
公共戦略営業本部長
兼 GIGAスクール政策室長
宮崎 翔太

Microsoft 365 で実現する次世代の校務 DX~校務支援システムのクラウド化をどのように実現すればよいか~

11:00
~
11:20
Microsoft 365 を駆使し、校務支援システムのクラウド化する秘訣を公開します。
次世代の校務 DX を実現するために校務支援システムのクラウド化のプロセスを具体例を交えて詳しく解説します。



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
文教営業統括本部
中田 寿穂

未来の学びを実現する Windows 戦略

11:30
~
11:50
マイクロソフトは教育現場において Windows 11 パソコンと AI を活用した未来志向の学習環境の構築、個別最適な学び・協働的な学びを推進しています。
本セッションでは、「誰一人取り残さない教育」を実現する、安心・安全・誰もが使いやすい Windows 11 Pro Education OS と、NEXT GIGA 向け推奨 Windows パソコンを中心に、未来の学びを実現するマイクロソフトソリューションをご紹介します。



日本マイクロソフト株式会社
デバイスパートナーセールス事業本部
マーケティング戦略本部 本部長
橋本 美英

子どもの Well-being を目指した教育ダッシュボードの児童生徒活用、教員活用

12:00
~
12:20
渋谷区では、子どもたちの Well-being を目指し、学校のデータを集約・可視化したダッシュボードを活用しています。2023年からは、PowerBI・PowerApps を活用して、「学習の振り返り・日記」「認め合い」「教員の見取り・支援」を活性化させるアプリと子ども向けダッシュボードを導入し、相互承認と自己調整を重視した取り組みを進めています。本セッションでは、学校での PowerBI・PowerApps を使用した教育データ利活用について、活用事例を交えてお話しします。



渋谷区教育委員会
教育政策課教育 ICT 政策係 主任
宮川 里紗 氏



渋谷区教育委員会
教育指導課指導主事
清水 雄一 氏



渋谷区教育委員会
教育指導課指導主事
北浦 明人 氏

渋谷区における生成 AI の導入と教員の利活用

12:30
~
12:50
渋谷区では ICT 教育推進の一環として、これまで生成 AI を学校に導入する道を探ってきました。そして、マイクロソフトの「Azure OpenAI Service」および「Copilot」を3月に試行検証、4月に全校公開し、教員が校務で活用するためのより安全な利用環境を整備しました。生成 AI が教員の頼れるパートナーとして様々な場面で活用されるよう、ガイドラインやプロンプト等を作成し、教育 DX の実現を進めています。本セッションでは、生成 AI の導入に向けた道のりと、利活用の展望をご紹介します。



渋谷区教育委員会
教育政策課教育 ICT 政策係 主事
林 海斗 氏



渋谷区教育委員会
教育指導課指導主事
柳田 俊氏

渋谷区の挑戦 ~探究「シブヤ未来科」から子どもの学びを変える~

13:00
~
13:20
令和6年度から、総合的な学習の時間を中心とした「探究」シブヤ未来科が渋谷区立全小・中学校でスタートします。教科の見方・考え方をフルに働かせ、社会的課題や子どもひとり一人の興味・関心に基づく課題を探究していきます。探究を端緒に、子どもひとり一人の主体的な学びを全教科に広げることで、予測困難な社会を生き抜く力である自己調整力、創造力、挑戦力の育成を目指していきます。また、探究における Microsoft 365 の活用事例についてもあわせてご紹介いたします。



渋谷区教育委員会
教育指導課 統括指導主事
松村 信之介 氏

NEXT GIGA の学びのデザイン

13:30
~
13:50
GIGA スクール構想は、そもそも現行の学習指導要領の目指す授業改革を支えるための環境整備と言えるものでした。しかし、現状を見ると、確かに授業における ICT 機器活用は進んできていると言えますが、学びの変革には至っていません。そこで、NEXT GIGA を踏まえ、ここで改めてデジタルを活用した学びつまり授業デザインを考えていきます。さらには、生成 AI という新たなテクノロジーがどのように学びに影響するかも併せて考えたいと思います。





合同会社 未来教育デザイン
代表社員
平井 聡一郎 氏





Day 1 5/8 (水)



クラウド活用による教育 DX 推進と情報セキュリティを両立させる基盤の構築【愛知県版ハイブリッドモデル】

<p>14:00 ~ 14:20</p>	<p>愛知県立学校では本年にネットワーク基盤の更改を迎えます。境界分離型の基盤からクラウドへの移行にあたり、教員の利便性や働き方改革を踏まえ、今回を過渡期の構成と位置付けました。極めて重要性の高い情報を取り扱う校務系は残しつつもクラウドのメリットを最大限に生かし、セキュリティ強化を実現するため Azure Virtual Desktop を採用しました。また、校務外部接続系ではゼロトラストの考え方を取り入れ、教育 DX 推進と情報セキュリティの両立を実現させました。本セッションでは実効性あるクラウド移行を提案します。</p>	 	<p>愛知県教育委員会 ICT 教育推進課 主査 夏目 裕一 氏</p> <p>愛知県教育委員会 ICT 教育推進課 指導主事 川出 功辞 氏</p>
------------------------------	---	--	---



教育版マイクラフトが生成 AI 時代にもたらず価値とは？～子どもたちのアクティブラーニングと協働学習の実現～

<p>14:30 ~ 14:50</p>	<p>バーチャル空間上にブロックなどを配置して建物や街を自由に作ることができるマイクラフトは世界で3億本以上売れた大人気ゲームです。教育版マイクラフトでは生徒たちがプログラミングはもちろん、問題解決、批判的思考、創造性、コラボレーションなどの重要なスキルを自然に身に付けることができ、且つ、生徒たちが能動的に学習に参加し、自ら探求することを促します。今年で6回目を迎え、昨年は海外含む全国から10,000名500作品を超える応募があったマイクラカップ全国大会運営委員長である鈴木寛教授がその教育的価値についてご紹介します。</p>	 	<p>東京大学公共政策大学院 教授 鈴木 寛 氏</p> <p>日本マイクロソフト株式会社 公共戦略営業本部長 兼 GIGA スクール政策室長 宮崎 翔太</p>
------------------------------	---	--	---


解説！～教育現場でのデバイス管理に関する都市伝説～

<p>15:00 ~ 15:20</p>	<p>本セッションでは、教育現場でよく話に上がるような以下の話について、マイクロソフトのテクニカルスペシャリストが解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> - Windows は起動・更新に時間がかかるのか - Windows に有償ウイルス対策は必要なのか - キットティングをしなければ使えないのか - Microsoft Intune でできることは少ないのか - Microsoft Store は使えないのか など 	 	<p>日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 モダンワーク統括本部 シニアテクニカルスペシャリスト 太田 卓也</p> <p>日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 モダンワーク統括本部 テクニカルスペシャリスト 瀬山 久美子</p>
------------------------------	--	---	---


リーディング DX スクール事業の取組を通してみてきた教育現場における生成 AI との付き合い方

<p>15:30 ~ 15:50</p>	<p>文部科学省実施のリーディング DX スクール事業（生成 AI パイロット校）において、大阪市では、中島中学校、木津中学校、天王寺中学校、高殿小学校の4校が選出され、児童生徒の学びや校務に生成 AI を活用した効果的な教育実践の創出に取り組みました。学校での教育・校務の両面における活用事例と、本取り組みからみえた成果と課題について、具体的な事例を取り上げながらご紹介します。</p>	 	<p>大阪市教育委員会事務局 総合教育センター教育振興担当 ICT 推進グループ 総括指導主事 今利 康博 氏</p> <p>大阪市教育委員会事務局 総合教育センター 教育振興担当 ICT 推進グループ 総括指導主事 倉木 直也 氏</p>
------------------------------	--	--	--


「できる ICT 授業」その後の広がりについて

<p>16:00 ~ 16:20</p>	<p>昨年度に実施された「できる ICT 授業」セミナーは、ICT を使った学びの本質が実感できるという声をいただきました。子どもが思考を広げて深める ICT による対話的な学びは、その後多くの教員に広がっていきました。一年が経った今、授業実践がどのように発展していったか事例を交えてご紹介します。</p>		<p>信州大学 名誉教授 東原 義訓 氏</p>
------------------------------	---	---	----------------------------------

Microsoft Education の最新の学習用 AI 機能

<p>16:30 ~ 16:50</p>	<p>マイクロソフトには教育機関の皆様がご利用いただけるさまざまな AI 機能があります。本セッションでは、元教員社員が教員目線での最新の情報をお届けします。</p>		<p>日本マイクロソフト株式会社 パブリックセクター事業本部 GIGA スクール政策室 室長代理 栗原 太郎</p>
------------------------------	---	---	--

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

<p>17:00 ~ 17:20</p>	<p>2024年4月18日にデジタル庁主催でGIGAスクール自治体ピッチ第2弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトがAI時代における教育で目指すビジョンと、GIGA第2期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。</p>		<p>日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 公共営業本部 本部長 佗美 千夏</p>
------------------------------	--	---	---



Day 2 5/9 (木)

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

10:30 ~ 10:50 2024年4月18日にデジタル庁主催でGIGAスクール自治体ピッチ第2弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトがAI時代における教育で目指すビジョンと、GIGA第2期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
文教営業本部長
若生 充央

Microsoft 365 で実現するみどりの学園義務教育学校の日常と次世代の学び

11:00 ~ 11:20 私たちみどりの学園義務教育学校は、つくば市のGIGAスクール構想を通じて、教員も子どもたちもMicrosoft 365を活用する日常があります。校務でも、授業でも、休み時間でも欠かせない存在であり、くるくると軽快に動いていきます。文房具のように身近な存在となったツールで、私たちは日常の先にある次世代の学びを創造していかなくてはなりません。セミナーでは、NEXT GIGAでの学びの挑戦をご紹介します。皆様のご参加をお待ちしています。



みどりの学園義務教育学校
教頭
中村 めぐみ氏

未来の学びを実現する Windows 戦略

11:30 ~ 11:50 マイクロソフトは教育現場においてWindows 11パソコンとAIを活用した未来志向の学習環境の構築、個別最適な学び・協働的な学びを推進しています。本セッションでは、「誰一人取り残さない教育」を実現する、安心・安全・誰もが使いやすいWindows 11 Pro Education OSと、NEXT GIGA向け推奨Windowsパソコンを中心に、未来の学びを実現するマイクロソフトソリューションをご紹介します。



日本マイクロソフト株式会社
デバイスパートナーセールス事業本部
マーケティング戦略本部 本部長
橋本 美英

オール鹿児島で、子どもも教員も誰一人取り残さない「ICTによる学びの変革」のための第1歩 ~ 県域教育用アカウントの導入と活用 ~

12:00 ~ 12:20 鹿児島県では、GIGAスクール構想の取り組みが進む中、公立学校の児童生徒や教員にICTを十分に活用していただくために、「県域教育用アカウント」を導入しました。本県が県域教育用アカウントを導入するに至った思いや考え、導入に至るまでの準備のこと、市町村教育委員会等と連携しながら管理・運用を進めるための工夫、導入したことによる効果、現在の課題と課題解決に向けて取り組んでいることなどについてお話しします。



鹿児島県教育庁高校教育課
学校教育ICT推進班 主任指導主事
中村 太一氏



鹿児島県教育庁高校教育課
学校教育ICT推進班 指導主事
川原 省吾氏

山口県教育委員会における次世代の校務デジタル化の取り組みについて

12:30 ~ 12:50 山口県教育委員会では、クラウドサービスの積極的な活用による教職員の働き方改革と、教育データの活用による生徒支援や学校経営の高度化を目指し、校務デジタル化を推進しています。本セッションでは、Microsoft 365 A5ライセンスをベースにしたフルクラウド環境の構築や、Teamsの利用履歴やFormsによるアンケート結果に校務支援システムの情報を統合した教育ダッシュボードの構築の事例をご紹介します。



山口県教育委員会
教育情報化推進室・主査
浜本 智大氏

NEXT GIGA の学びのデザイン

13:00 ~ 13:20 GIGAスクール構想は、そもそも現行の学習指導要領の目指す授業改革を支えるための環境整備と言えるものでした。しかし、現状を見ると、確かに授業におけるICT機器活用は進んできていると言えますが、学びの変革には至ってはいません。そこで、NEXT GIGAを踏まえ、ここで改めてデジタルを活用した学びつまり授業デザインを考えていきます。さらには、生成AIという新たなテクノロジーがどのように学びに影響するかも併せて考えたいと思います。



合同会社 未来教育デザイン
代表社員
平井 聡一郎氏

Copilot を活用した公開授業 ①

13:30 ~ 13:50 小学校5年生を対象にCopilotを活用した公開授業を行います。午前中にEDIX会場内で「この製品だったら自分も学校で使いたい」と思うものを取材させ、その導入の可能性や、導入した場合の効果などについてCopilotを使いながら考えます。



東京学芸大学附属小金井小学校
教諭
鈴木 秀樹氏

Copilot を活用した公開授業 ②

14:00 ~ 14:20 Copilotを活用した公開授業①と同内容の授業を、児童を入れ替えて実施します。



東京学芸大学附属小金井小学校
教諭
鈴木 秀樹氏



Day 2 5/9 (木)

生成 AI で教育が大きく変わる！ ～青山学院大学中等部での Copilot 活用事例～

14:30
～
14:50

青山学院大学中等部での Copilot 活用事例を通して、生成 AI が教育に革命をもたらす可能性について探ります。具体的な使用例から学びのパラダイムシフト、生徒と教員の関係性の変化まで、AI がもたらす教育の未来像をご紹介します。教育現場における AI の効果的な活用方法と、それに伴う課題、未来への展望を提案します。教育関係者や技術愛好者にとって、刺激的な内容が満載です。

青山学院大学
非常勤講師
安藤 昇氏

ICT 教育の次のステップ

15:00
～
15:20

ICT 教育は、確実に次のステップに進みます。子どもも教員も ICT を活用し、授業が便利で活性化された、その次のステップとして、どのような教育が待っているのか。その1つの事例をお伝えし、そこから教育の未来を考えていければと思います。

立命館小学校
教諭
正頭 英和氏

組織の理想から逆算するネットワーク構築 ～何のためのゼロトラスト？～

15:30
～
15:50

GIGA スクール構想により思いがけず複雑化した学校のネットワーク環境。舞鶴市では、Microsoft 365 A5 ライセンスをフル活用し、校務系と学習系を統合、ゼロトラスト、フルクラウドで構築しています。セキュリティや教員の働き方だけでなく、管理効率や持続可能性も視野に入れた全体最適のネットワーク環境についてお伝えできればと思います。

舞鶴市教育委員会
学校教育課
宮前 敬太氏

秋田県における次世代校務 DX の推進

16:00
～
16:20

秋田県では、文部科学省「次世代の校務デジタル化推進実証事業」に採択され、令和5年度より次世代校務 DX 環境の県域での共同調達・共同利用を進めています。県がグランドデザインを描き、全体最適なシステム構成とデータ連携による手入力の削減に徹底的にこだわった点が特徴です。システム構成の中核となるのが、共同で導入する Microsoft 365 A5 ライセンスであり、端末のセキュリティ対策の共通化・高度化とともに、汎用クラウドツールの活用によるコミュニケーションの活性化を目指します。

文化庁
政策課 課長補佐
(前 秋田県教育庁義務教育課長)
稲畑 航平氏

学校での情報漏洩を防ぐために

16:30
～
16:50

教育現場でクラウドを利用する際には、情報漏洩、特に教員から児童・生徒への情報漏洩のリスクが気になります。本セッションでは、児童・生徒への情報漏洩を防ぐために、重要な情報を児童・生徒から見える場所に置かないようにする、また、重要な情報が児童・生徒の手に渡ってしまっても開けないようにする、という二つの観点から情報漏洩対策についてご説明いたします。

日本マイクロソフト株式会社
クラウド&AIソリューション事業本部
モダンワーク統括本部
テクノロジー スペシャリスト
廣瀬 望

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

17:00
～
17:20

2024年4月18日にデジタル庁主催で GIGA スクール 自治体ピッチ第2弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトが AI 時代における教育で目指すビジョンと、GIGA 第2期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。

日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
公共・社会基盤統括本部長
業務執行役員
草川 耕一



Day 3 5/10 (金)

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

10:30 ~ 10:50 2024年4月18日にデジタル庁主催でGIGAスクール自治体ピッチ第2弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトがAI時代における教育で目指すビジョンと、GIGA第2期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。



日本マイクロソフト株式会社
デバイスパートナーセールス事業本部
業務執行役員 事業本部長
佐藤 久

世界を変える生成 AI と教育への活用

11:00 ~ 11:20 生成 AI は教育分野に革命をもたらす可能性を秘めています。この技術は、個別学習のパーソナライズ、教材の自動生成、生徒の創造性を刺激する新しい方法など、教育の質を向上させる多くの方法で活用されています。また、教員の負担を軽減し、より効果的な指導方法を提供することで、教育の未来を再定義することが期待されています。本セッションでは生成 AI そのものの性質と教育業界への影響についてご紹介します。



Microsoft Corporation
Industry Advisor
阪口 福太郎

未来の学びを実現する Windows 戦略

11:30 ~ 11:50 マイクロソフトは教育現場において Windows 11 パソコンと AI を活用した未来志向の学習環境の構築、個別最適な学び・協働的な学びを推進しています。本セッションでは、「誰一人取り残さない教育」を実現する、安心・安全・誰もが使いやすい Windows 11 Pro Education OS と、NEXT GIGA 向け推奨 Windows パソコンを中心に、未来の学びを実現するマイクロソフトソリューションをご紹介します。



日本マイクロソフト株式会社
デバイスパートナーセールス事業本部
マーケティング戦略本部 本部長
橋本 美英

生成 AI で変わる「学びのカたち、学校のカたち」

12:00 ~ 12:20 生成 AI は、子どもたちひとり一人の状況にカスタマイズされた支援を提供し、効果的・効率的な学びを実現してくれるスタディ・パートナーとなります。また、教員の業務を単に軽減するだけでなく、これまでにない視点を与えてくれるなどより創造的にしてくれます。この講演では、生成 AI がどのようにして学習者を支援して、学びの方法を革新するかについて鹿児島市での事例をもとに探求していきます。(講演概要のドラフトも Copilot で作成しています)



鹿児島市教育委員会
教育DX担当部長
木田 博氏

教育現場における ChatGPT/Copilot のインパクトとマイクロソフトの戦略

12:30 ~ 12:50 教育現場における生成 AI 登場のインパクトを解説し、ChatGPT/Copilot の活用例をいくつかご紹介します。小中高校の授業を10年以上担当し、SSH 指定校の授業も担当しているマイクロソフトのエバンジェリスト西脇の立場から、自身の経験や生成 AI に関するマイクロソフトの戦略をご紹介します。



日本マイクロソフト株式会社
業務執行役員・エバンジェリスト
西脇 資哲

NEXT GIGA の学びのデザイン

13:00 ~ 13:20 GIGA スクール構想は、そもそも現行の学習指導要領の目指す授業改革を支えるための環境整備と言えるものでした。しかし、現状を見ると、確かに授業における ICT 機器活用は進んできていると言えますが、学びの変革には至ってはおられません。そこで、NEXT GIGA を踏まえ、ここで改めてデジタルを活用した学びつまり授業デザインを考えていきます。さらには、生成 AI という新たなテクノロジーがどのように学びに影響するかも併せて考えたいと思います。



合同会社 未来教育デザイン
代表社員
平井 聡一郎氏

生成 AI って本当に安全なの？～教育機関で利用するにあたってのポイント～

13:30 ~ 13:50 生成 AI を教育機関で利用するにあたって、Microsoft Copilot をはじめとする生成 AI サービスのデータ保護の考え方や機能について紹介します。また、責任ある AI の考え方に基づいて、学習者がどのように生成 AI と関わるべきかについて、マイクロソフトの考え方についてもご紹介します。後半では、教育現場でよく聞く生成 AI サービス利用に対する不安の声についても、その対応方針についてピンポイントで取り上げていきます。



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
ソリューションスペシャリスト
青木 智寛

AI 時代に最適な学びの環境とは ～ Surface と Copilot で始める AI 活用 ～

14:00 ~ 14:20 Microsoft Surface と Copilot を活用して、AI 時代にどのように学び方・教え方・働き方改革を実現するのか、デモを交えてご紹介いたします。



Microsoft Asia
Surface for Education
GTM Manager
岡 涼平

教育現場における ChatGPT/Copilot のインパクトとマイクロソフトの戦略

14:30 ~ 14:50 教育現場における生成 AI 登場のインパクトを解説し、ChatGPT/Copilot の活用例をいくつかご紹介します。小中高校の授業を10年以上担当し、SSH 指定校の授業も担当しているマイクロソフトのエバンジェリスト西脇の立場から、自身の経験や生成 AI に関するマイクロソフトの戦略をご紹介します。



日本マイクロソフト株式会社
業務執行役員・エバンジェリスト
西脇 資哲



Day 3 5/10 (金)

EdTech の第一人者に聞く「生成 AI との向き合い方。そして、今後の行方」

15:00
~
15:20

本セッションでは、生成 AI の理解、恐怖感とその未来予測、活用法に焦点を当てながら、人間中心の AI 利用と教育改革の必要性について議論を展開します。さらに、EdTech を例に挙げ、テクノロジーを教育に取り入れることの重要性を探ります。本セッションは、マイクロソフト社員から EdTech の第一人者・佐藤氏へのインタビュー形式で行われます。



デジタルハリウッド大学
教授 学長補佐
佐藤 昌宏 氏



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
文教営業統括本部 アカウントエグゼクティブ
石山 将

Copilot for Microsoft 365 の校務での活用

15:30
~
15:50

生成 AI は現在、多くの人々の関心と期待を集めています。
“Microsoft Copilot” はマイクロソフトの生成 AI で、検索エンジンの Bing をはじめとした様々な製品に組み込まれ始めています。その一つ、Copilot for Microsoft 365 は、校務でお馴染みの Word や PowerPoint から、直接利用できる生成 AI です。昨年 12 月より教育機関の教職員の方もご利用いただけるようになりました。このセッションでは、教務や事務における Copilot の活用例をご紹介します。（この文章でも Copilot を活用しています）



日本マイクロソフト株式会社
モダンワークビジネス本部
春日井 良隆

パイロットは私たち ~Copilot for Microsoft 365 と共に、快適な DX ジャーニーを実現するには~

16:00
~
16:20

2023 年にマイクロソフトの CEO サティア・ナデラが「マイクロソフトのあらゆる製品に、製品を一変させるような AI 機能を搭載していく」と発表し、Word、PowerPoint 等でおなじみの Microsoft 365 アプリケーションにも生成 AI が業務をサポートする「Copilot」（副操縦士）が組み込まれました。
操縦かんを握る「パイロット」の私たちは、どのように副操縦士にうまくタスクを依頼して業務改善を図ることができるのでしょうか？ 本セッションでは、さまざまなプロンプトを試して、業務改善の旅のフライト・シミュレーションをしてみましょう。



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
カスタマーサクセスマネージャー
西村 まりな

AI 時代の GIGA スクールパッケージ

16:30
~
16:50

2024 年 4 月 18 日にデジタル庁主催で GIGA スクール 自治体ピッチ 第 2 弾が開かれました。その内容を踏まえて、マイクロソフトが AI 時代における教育で目指すビジョンと、GIGA 第 2 期対応のマイクロソフトパッケージのご紹介をします。



日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部
GIGA スクール政策室 室長代理
栗原 太郎